第 2569 例会 第 2263 号 発行日 平成 24 年 9 月 12 日

# Rotary International District 2820 下館ロータリークラブ

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

- 例会日 毎週水曜日 PM12:30 ダイヤモンドホール
- ■事務所 ダイヤモンドホール (筑西市玉戸 1053-4 0296-28-8511)
- ホームページ http://www.shimodate-rc.gr.jp/
- ■会長 関谷 徹 ■副会長 瀧田 昌甫 ■幹事 新井 和雄
- ■会報委員会 委員長 河添 康徳 副委員長 早瀬 浩一 委員 高橋 康二



#### 今週のプログラム

9月12日(水) PM12:30~

●「古文書について」 浄土宗八丁山蔵福寺 住職 吉水成正様

#### 次週のプログラム

9月19日(水) PM12:30~

「日本の医療・地域の医療」 全日本医師会会長 原中勝征様

### お客様

茨城県の新世代支援について 茨城県副知事 山口やちゑ様



### 会長挨拶

関谷 徹 会長

皆様こんにちは。本日のお客様を紹介させていただ きます。茨城県副知事 山口 やちゑ様です。ご多忙 中にもかかわらずお越しいただき有難うございます。 後ほど『少子高齢化と新世代支援』について卓話を いただくことになっております。よろしくお願いいた します。

## 理事会報告・幹事報告

新井 和雄 幹事

- 10月のプログラムが承認されました。
- ガバナー公式訪問プログラムが承認されました。
- 出席免除の申請が加藤昌美会員・永盛武会員からあり承認され
- 小林芳枝会員の所属委員会は親睦活動・友好委員会に決定しま
- 7 RC ゴルフ担当委員が日向野陽会員・根岸隆男会員に決定し ました。
- ハローワールドの実施が承認されました。
  - 社会奉仕委員会の奉仕活動が承認されました。
  - 長年 WCS 「この指止まれ」で点字用紙を寄付してきたネパー ル視覚障害者福祉協会から 25 周年記念式典の招待状を受理。関 谷会長の祝辞を送信しました。
  - ガバナーエレクト事務所から長谷川ガバナー年度公式行事日程 の連絡を受理。諏訪エレクトへ送付しました。
  - ●9月のガバナー月信に黒澤会員の入会が掲載されております。
  - フィリピン支援バギオ基金から 「バギオだより 31 号 32 号」 を 受理。国際奉仕委員会に転送しました。

また、本日より有限会社 小林製作所 専務取締役 小林芳枝さんが下館RCに入会されました。後ほど紹介および 挨拶をお願いします。

U-20 女子W杯準決勝は惜しくも前回覇者のドイツに0-3で 敗れ初の決勝進出はなりませんでした。気持ちを切替えて3位決 定戦に臨んでいただきたいと思います。

今回は女性会員が入会しました。下館RCの会員増強においても 『なでしこパワー』を発揮していただき、ぜひとも会員50名と いう目標達成の力となっていただけることを願っております。



### お客様 茨城県副知事 山口やちゑ様

### 『少子高齢化と新世代支援』

皆様こんにちは。本日は下館RCにお招きいただき誠にありがとう でざいます。少子高齢化と新世代は切り離せない問題でありますの で資料等を使いながらお話させていただこうと思います。

昨年3月11日の震災による復興の為昨日も復興庁へ出向きましたが、東北3県に比べ茨城県の被害は中央政府に認識されていないという現実があります。旅行先として選びたくない全国調査を行ったところ福島原発の影響を大きく受けた茨城県は福島に次いで2番目でした。しかしながら新しい動きとして出てきたのがボランティア支援ではないでしょうか。茨城からも多くのバスが出て若者が復興支援に被災地へ向かいました。近頃の若者も捨てたものじゃないと思いながら、近頃の若者はという台詞はいつの時代でもどの世代でも永遠のテーマで言い続けてきたのではないかと考えました。世の中の動きは昔と比べ加速し昔の10年一昔が今は1年一昔の感覚で青少年を取巻く環境は変化しておりそして避けて通れないのが少子高齢化です。

日本の人口の頂点は 2010 年で 1 億 2806 万人、この時の生産年齢人口は 8103 万人で総人口の 63.3%、65 歳以上の高齢化率は約 23.6%でした。しかしながら 40 年後の 2050 年には総人口は 1 億 59 万人、生産年齢人口は 5389 万人で総人口の 54%、高齢化率は 35.7%となり生産年齢人口と高齢者人口が非常に近づいてきます。このような状況にあるのが現在の日本です。

合計特殊出生率とは女性が生涯に産む子供の数です。2011年では 1.39 人となっており人口が横這いになるためには 2.08 人必要と言われておりますのでこれだけで人口減の予測ができると思います。そしてここから分かるのは結婚するのは長男長女、そこに父母4人、祖父母8人という若い2人に12人のぶら下がり状態となります。昔であれば家族に要介護者が出れば嫁か娘が仕事を辞めて介護をしていたかもしれませんが、2人で12人の介護をすることは現実的に不可能です。子育てと違い介護は予定が立たず、明日で終わるかもしれないし10年先も続くかもしれません。そのために平成12年に介護保険制度がスタートし、介護は家庭の中だけでなく社会全体で看るものだという意識が少しは定着してきたかと思いますので必要な方は上手に制度を利用していく必要があります。そして高齢化率では3人に1人が高齢者でありますから高齢者は色々な発言をして社会的責任を果たしていかなければならないと考えます。

世界的に見ても日本が一番に高齢化社会を進んでいくことになり、 平均年齢からしても日本は 45.4 歳と高齢の国であります。次回の オリンピック開催国のブラジルは 29.6 歳と若い国でありつまり生 産年齢人口が多いという事であり非常に活力があります。 やはり日 本全体を考えると人口減は止むを得ないとしてもその速度を遅らせ るか、減らない工夫として少子化は何とか食い止めなければならな い問題であると考えます。 2010 年には 29 歳以下の若者は全国で 29.1%、茨城県でも 28.8%で3割を切ってしまいました。このよ うな青少年・若者を取巻く課題として、少子高齢化の進展、核家族 の進展、雇用状況の悪化、情報境の進展などの他、地域の教育力が 低下したと考えている調査報告が見受けられます。しかしながら女 性が家庭で男性が仕事なら少子化が解決するかというと出来ない話 であり、母親が就労しても子育てができる環境を整えていくことが 必要であると考えます。また、今回の震災では地域の繋がりが見直 されておりぜひロータリアンが地域の中に入って協力いただき、地 域の繋がりを再構築されることも必要なのではないかと考えており ます。

青少年の携帯電話所持率に関していうと高校生は所持しているのが 9 割を超えており、メールの使い方如何によっていじめに繋がる可能性が大きく、今までにない青少年を取巻く大きな課題であると考えています。

若者労働力人口はどんどん低下しているにも関わらず、若者ほど 失業率が高いという現実があります。労働者派遣法が日本の労働構 造を変えたと考えられますが、2010年度の正規雇用は3,355万人、 非正規雇用は1,755万人で働いている人の3割が雇用の調整弁と なり非正規雇用になっています。

今の若者は内向き志向だと言われております。外に出て苦労したくない気持ちがあるのか、親の経済力が無くなってしまっているのか、事実海外留学をしようという若者が減ってきています。ぜひロータリーの支援で優秀な方々を海外へ出すという事を考えていただけたらと思います。

日本の予算であっても、子供や若者に掛ける予算は 3 兆円ですが 高齢者への予算は 16 兆円と5 倍以上の開きがあり少子か対策といっても中々予算が回らないのが現状です。県においてはいばらき青少年・若者プランを展開して健全育成を知事直轄の女性青少年課で行っておりますが、縦割り行政の弊害を無くし教育委員会・警察・保健福祉部等横の連携を図っていくことが必要と考えております。大人が手本を示す身近な県民運動として、あいさつ・声かけ運動、「親が変われば子供も変わる」運動実践モデル事業、親子ふれあいミーティングなど、ロータリークラブの皆様に地域活動の中でご協力いただき子供の中に大人が入っていく必要性があると考えております。

また海外に比べ非常に遅れているのが有害図書やビデオの規制です。 ヨーロッパにおいては子供に見せてはいけないものは発売禁止になりますが、表現の自由を履違え子供の目に触れる状況にあります。 有害情報から子供達を守るにはみんなで少しずつ支え合わないと青少年の健全育成を図ることは難しいと考えます。

最後に、少子高齢化社会を乗り切るには、女性を社会に引き出すために女性の子育てに如何に国が支援できるかにかかってくると考えられます。たとえばスエーデンでは4割が女性の国会議員でありどのような施策を取れば有効であるかが明確ですが、日本ではその政策決定の場に本当の女性の声が届きにくい状況のため観点のずれた運営になっているかと思います。それを補うためにもぜひローターリーの方で地域でできることから始めていただければと思います。また別のお話でも機会があればお伺いさせていただきたいと思います。今日はこのような機会を設けていただきまして有難うございました。

# スマイル BOX

### 佐藤 昭 委員長

<u> </u>	上版 四 安良区			
関谷 徹さん	茨城県副知事・山口やちゑさん卓話ありがとうござい			
	ます。宜しくお願いします。			
	小林芳枝さんの入会を記念して。			
新井 和雄さん	山口副知事の卓話を記念して。小林会員御入会おめ			
	でとうございます。			
日向野 陽さん	小林 芳枝さんの入会を記念して。 ロータリーを楽し			
	んでください。9/30 下館ロータリーゴルフコンペが			
	ありました。お手合わせお願い致します。			
大林 稔さん	茨城県副知事・山口やちゑ様ようこそお出でください			
新井 雅勝さん	ました。 小林 芳枝様の新入会を祝して。 			
小林一彦さん	山口副知事さんお忙しいところようこそお出でくださ			
3 WAY 10 CTO	いました。卓話ありがとうございます。			
新井 利平さん	県副知事山口先生のご来訪を祝して。			
細谷 貢さん	山口副知事様の卓話楽しみにして来ました。小林 芳			
MID ACIO	枝さんの御入会おめでとうございます。			
鈴木 光則さん				
諏訪 哲也さん	小林 芳枝さんご入会おめでとうございます。			
百目鬼博行さん				
DD/8/41)C/0	小林 芳枝さんご入会おめでとうございます。			
早瀬 浩一さん	茨城県副知事・山口やちゑ様ようこそお出で下さいま			
	した。 卓話よろしくお願いします。 小林 芳枝会員御			
	入会おめでとうございます。			
根岸 隆男さん	茨城県副知事・山口やちゑ様卓話有り難うございま			
	す。 小林 芳枝さんの入会を記念して。			
岩崎 晴男さん	小林 芳枝会員の入会を祝して。山口副知事ようこそ。			
司代 隆之さん	茨城県副知事・山口やちゑ様ようこそ宜しくお願いし			
	ます。 小林 芳枝さん入会おめでとうございます。 宜			
	しくお願いします。			
中里 泰久さん	小林 芳枝さんの入会を祝して。			
渡辺 進さん	山口副知事、県庁ではいつもお世話になり有り難うご			
	ざいます。小林会員の入会を祝して。			
永井 啓一さん	小林 芳枝さん入会おめでとうございます。 副知事・			
	山口やちゑさんの卓話楽しみにしております。			
溝口 明洋さん	茨城県副知事・山口やちゑ様ようこそお出でください			
	ました。小林 芳枝様の入会を記念して。			
小薬 拓巳さん	山口やちゑ副知事、本日はようこそお出でくださいま			
	した。 小林 芳枝さん入会おめでとうございます。 ご			
	活躍を期待しています。 			
佐藤 昭さん	小林 芳枝さんご入会おめでとうございます。 副知事			
	ようこそ。			
	小林 芳枝さん入会おめでとうございます。 			
濱野 晴代さん	山口副知事ようこそおいでくださいました。 小林 芳			
	枝さん入会おめでとうございます。			
神山 芳子さん				
	芳枝会員ご入会おめでとうございます。 女性会員が			
	増えてうれしいです。			
清水 隆男さん				
	した。小林 芳枝さんご入会おめでとうございます。			
高橋 康二さん	茨城県副知事・山口やちゑ様の卓話を記念して。小林			
	芳枝会員ご入会おめでとうございます。			

河添 康徳さん 茨城県副知事・山口やちゑ様ようこそお出でくださいました。小林 芳枝さん入会おめでとうございます。 黒沢 昌之さん 山口様、本日の講演宜しくお願いします。小林 芳枝さんの入会を祝して。 小林 芳枝さん 新入会員です。何も分からないのでどうぞ宜しくお

願い致します。

#### 本日の合計 66,000円/累計353,000円

### 出席報告

正根寺 幸雄 委員長

例会日	会員数	出 席	欠 席	病 欠	免 除
9/5	44	36	5	1	2

## 新入会員紹介



有限会社 小林製作所 専務取締役 **小林 芳枝さん** 

所属委員会…親睦活動 友好委員会

## 9月の誕生会員



左から、関谷 徹さん、日向野 陽さん、大林 稔さん 中里 泰久さん

# 本日の昼食

